

録音・PA 技術科

(昼間部・2年制)

シラバス

全設置授業科目数	56	うち実務教員授業科目総数	37
全設置授業時間数	1930	うち実務教員授業時間数	938
法令で定める基準授業時数シラバス提出分の授業科目数			160
法令で定める基準授業時数シラバス提出分の授業時数			172

1年次 録音・PA技術科 【1RP】

系列	授業科目	授業時数		単位	担当	実務教員による授業	シラバス添付の授業	備考
		前期	後期					
共通科目	基礎知識習得トレーニング	30	4	2	近藤ほか			
	文章検査	8	8	1	近藤			
	音響用語	28		1	楠元ほか	○ 28		
	音響概論	16		1	原田	○ 16		
	電気電子の基礎	16		1	末永	○ 16		
	電気音声信号		16	1	照井	○ 16		
	音響機器I	22		1	照井	○ 22		
	音楽史	32		2	松山	○ 32		
	舞台機構講座	8	16	1	見上・吉井	○ 24		
	映像音響検定講座		16	1	永谷	○ 16		
	効果音制作		20	1	石丸・吉井・金子	○ 20		
	演習企画立案 / シナリオ	10	10	1	見上	○ 20		
	パッケージメディア研究	18	18	2	見上・塩田	○ 36	☆ 36	
	英語	20		1	コールマン・見上			
	演習音響工作	24		1	近藤	○ 24		
	演習機器オペレーションI	32	4	2	近藤			
	演習機器オペレーションII	12	12	1	楠元・溝淵			
	実習サウンドモニタリング	36		1	波多腰	○ 36	☆ 36	
	O n g e i 実技判定	10	10	1	近藤			
専門科目	演習クリエイティブソフトウェア実技I	28	32	4	楠元・波多腰	○ 60		
	照明概論	16		1	赤本	○ 16		
	聴能形成	8	8	1	見上	○ 16		
	音場入門I		16	1	中原	○ 16		
	演習ダビングミックス		32	2	波多腰	○ 32		
	音響機器II		16	1	楠元	○ 16		
	スタジオ実技判定		16	1	楠元	○ 16		
	演習レコーディング技法		20	1	波多腰	○ 20	☆ 20	
	P A システム	16	16	2	後藤・高橋(宏)	○ 32		
総合・その他	音響機器実技判定		16	1	近藤			
	演習ホールS R I		16	1	加藤	○ 16		
	演習ステージ課題制作		64	4	吉井・近藤	○ 64		
	ワーク・ライフオリエンテーション	4	4		各担当			
	研修オリエンテーション	4			各担当			
	企業研究	2	2		進路指導部			
	ワークガイダンス	2	4		各担当			
ゼミナール								
企業インターンシップ								
ガイダンス								
合計		414	480	44		/ 610	/ 92	

2年次 録音・PA技術科 【2RP】

系列	授業科目	授業時数		単位	担当	実務教員による授業	シラバス添付の授業	備考
		前期	後期					
共通科目	エンタテインメントコンテンツ制作各論	28		1	桑原・巻島 磨知・加島 砂川	○	28	
	演習 クリエイティブソフトウェア実技Ⅱ	24		1	永谷・波多腰 高橋(喜)	○	24	
	映像制作概論	16		1	港	○	16	
	映像音響検定講座Ⅱ	16		1	永谷	○	16	
専門科目	音場入門Ⅱ	32		2	中原	○	32	
	立体音響演習	16		1	中原	○	16	
	演習マスタリング	16		1	森崎	○	16	
	演習M A	40		1	内村・田中	○	40	
	実習映像音響制作	60		2	水野・高橋(喜)	○	60	
	演習マルチトラックレコーディング	22		1	楠元	○	22	☆ 22
	演習スタジオレコーディング	16		1	塩田	○	16	☆ 16
	P A システムⅡ	16		1	小松ほか	○	16	☆ 16
	演習ホールS RⅡ	26		1	高橋(宏)	○	26	☆ 26
	演習機器オペレーションⅢ	24		1	高橋(喜)ほか			
総合・その他	卒業制作	32	560	25	高橋(喜)			
	ビジネス実務	16		1	高橋(喜)			
	ゼミナール	60			各担当			
	ガイダンス	8	8		高橋(喜)			
	合計	468	568	42		/ 328	/ 80	

学科	録音・PA技術科			系列	共通科目					
授業科目	電気音声信号			授業方法	講義					
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	16	単位				
担当教員	照井和彦	担当教員 実務経験	SONY(株)にてオーディオ商品の設計、広報、技術涉外等を行う。2015年よりオーディオ協会事務局長歴任。							
授業概要	電気、回路、機器についての学術的知識を深める。									
到達目標	電気、回路、機器についてより高度な内容を学び、各専門科目に応用できる知識を習得する。									
授業計画	<ul style="list-style-type: none">・オームの法則・アース/接地・補助記号・平衡と不平衡・インピーダンス・電気部品、パーツ・音響回路・ダイナミックレンジとSN（シグナル・ノイズ比）・各種レベルメーター									
学習内容										
成績評価方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。									

学科	録音・PA技術科			系列	総合・その他				
授業科目	ガイダンス			授業方法	講義				
開講年次	2年次	開講時期	前・後期	授業時数	16	単位			
担当教員	高橋喜朗		担当教員 実務経験	—					
授業概要	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する指導、情報提供								
到達目標	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する理解を促進し、学生が安心して就学できるよう支援する								
授業計画 学習内容	<ol style="list-style-type: none">新学年オリエンテーション（シラバス／学則の説明など）重要度の高い新規カリキュラム開始にあたってのオリエンテーションインターンシップ、アルバイト募集、就活促進等に関する説明など								
成績評価 方法	—								